

秋田駒ヶ岳の火山活動解説資料（平成31年3月）

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はありませんでした。

男女岳山頂付近では、2017年9月以降、火山性地震の活動がやや活発な状況が引き続き認められ、また、女岳では地熱活動及び噴気活動が続いていることから、今後の火山活動の推移に注意してください。

噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○活動概況

・噴気など表面現象の状況（図1、図2-①）

東北地方整備局が設置している監視カメラによる観測では、女岳からの噴気の高さは50m以下で、噴気活動は低調に経過しました。

・地震や微動の発生状況（図2-②～⑤、図3）

26日に男女岳の北約1km付近の深さ約1kmを震源とする火山性地震が一時的に増加し、日回数は12回となりました。それ以外の期間、火山性地震は少ない状態で経過しました。

火山性微動及び低周波地震は観測されませんでした。

男女岳山頂付近では、2017年9月頃以降、火山性地震の活動がやや活発な状況が引き続き認められています。

・地殻変動の状況（図4、図6）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。



図1 秋田駒ヶ岳 女岳周辺の噴気の様相（3月3日12時13分頃）

- ・仙岩峠（女岳山頂の南約5km）に設置されている監視カメラ（東北地方整備局）による映像です。
- ・赤丸で囲んだ部分が、女岳からの噴気で噴気の高さは50mです。

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ（<https://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成31年4月分）は平成31年5月14日に発表する予定です。

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院及び東北大学のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平29情使、第798号）。

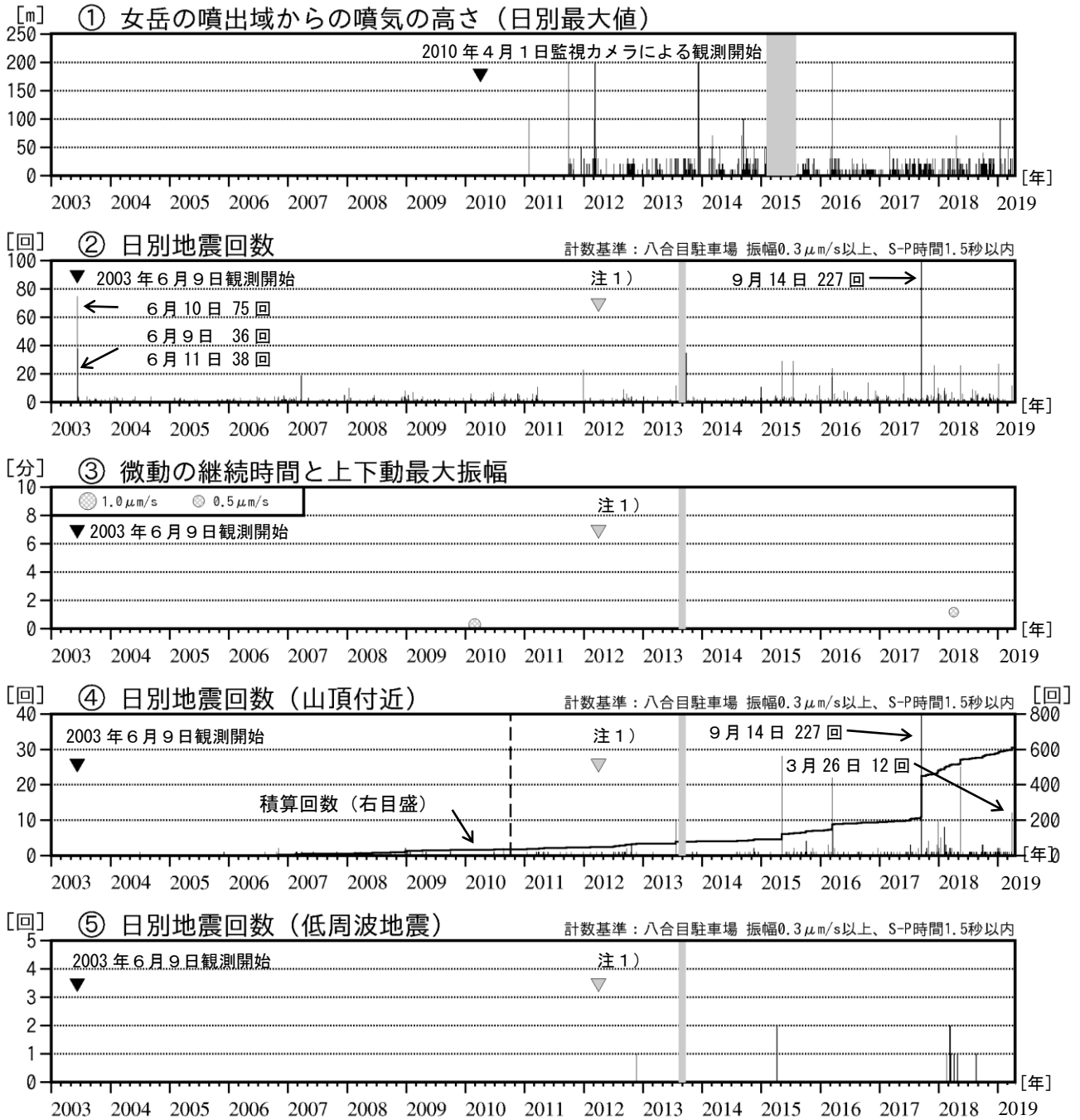


図 2 秋田駒ヶ岳 火山活動経過図（2003 年 6 月～2019 年 3 月）

- ・①仙岩峠（女岳山頂の南約 5 km）に設置されている監視カメラ（東北地方整備局）による観測です。
- ・①～⑤の灰色部分は欠測を表しています。
- ・④は計数基準を満たす火山性地震のうち、山頂付近で発生したと推定されるものの回数で、2010 年 10 月の八合目駐車場観測点運用開始（グラフ中の破線）以降は、概ね判別できていると考えられます。

注 1) 観測開始の 2003 年 6 月 9 日から東北大学秋田駒ヶ岳観測点を基準としていましたが、2012 年 4 月 1 日から八合目駐車場観測点を基準としています。

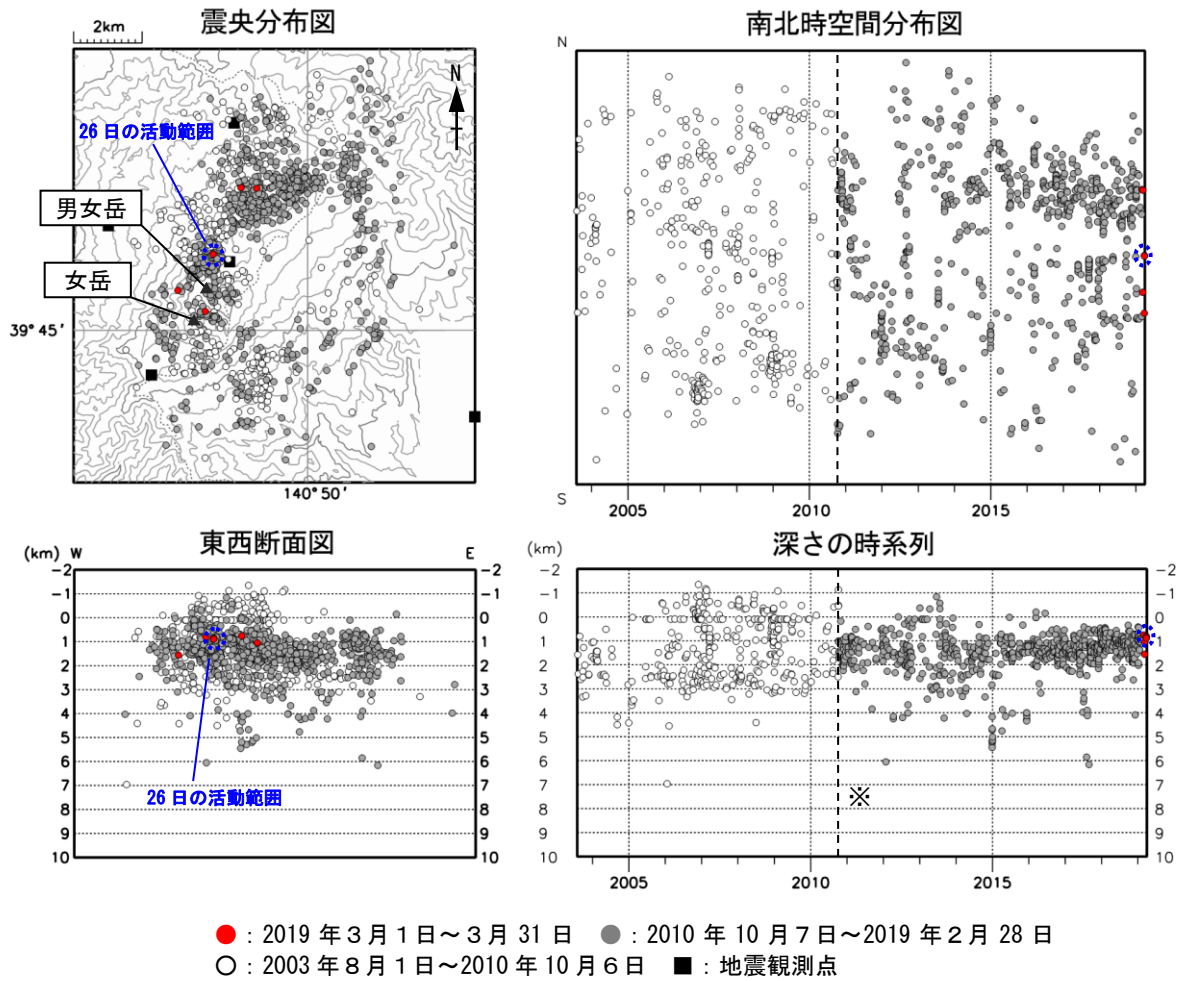


図3 秋田駒ヶ岳 地震活動（2003年8月～2019年3月）

- ・ 26日に男女岳の北約1km付近の深さ約1kmを震源とする火山性地震が一時的に増加し、日回数は12回となりました。それ以外の期間、火山性地震は少ない状態で経過しました。
- ※2010年10月7日から八合目駐車場観測点を震源計算に使用しているため、震源の深さのばらつきがそれ以前より小さくなっています。

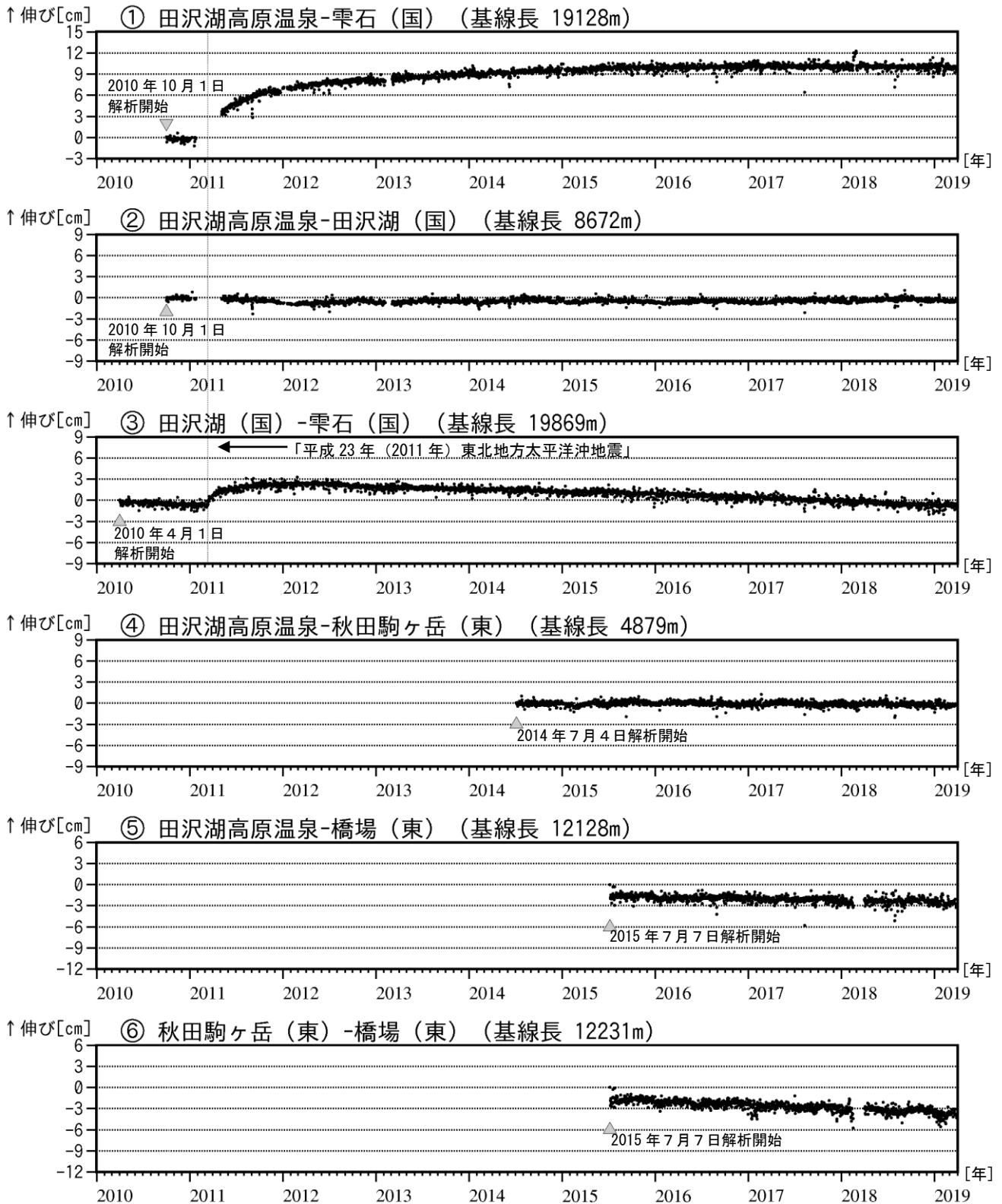


図4 秋田駒ヶ岳 GNSS 基線長変化図 (2010年4月～2019年3月)

- ・「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
- ・①～⑥は図6のGNSS基線①～⑥に対応しています。
- ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
- ・(国)は国土地理院の観測点を示します。

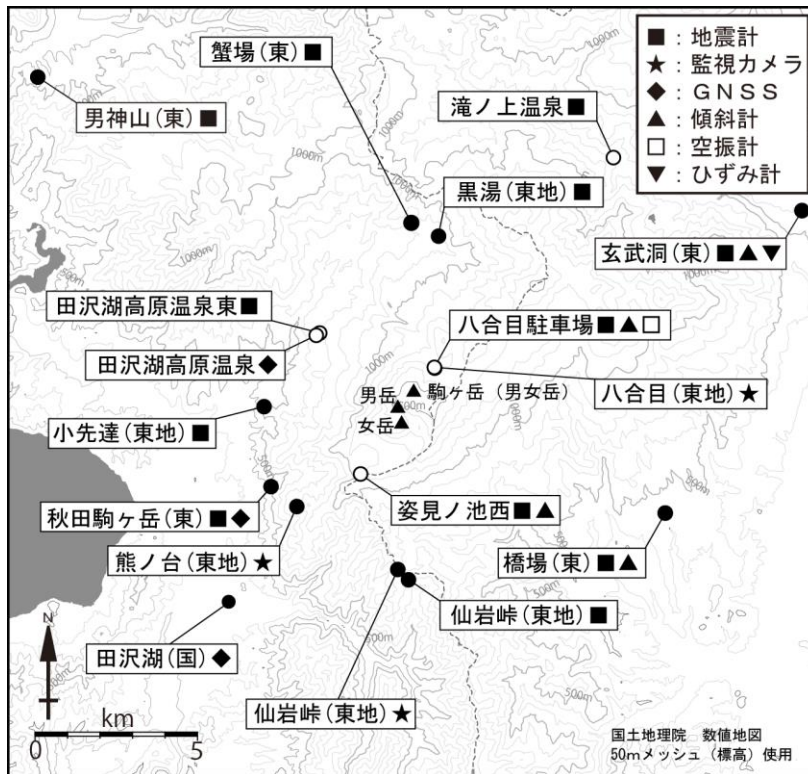


図5 秋田駒ヶ岳 観測点配置図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点の位置を示しています。

（東地）：東北地方整備局 （国）：国土地理院 （東）：東北大学

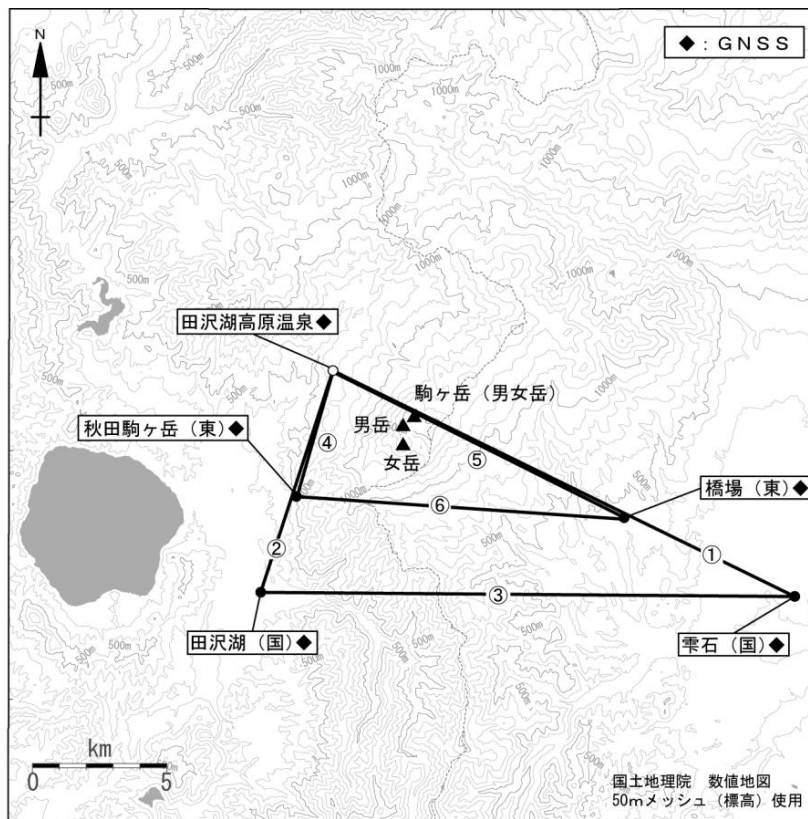


図6 秋田駒ヶ岳 GNSS 観測基線図

小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点の位置を示しています。

（国）：国土地理院